

令和8年度
第2回千歳市地域公共交通活性化協議会 説明資料

令和8年度における自動運転の取組

- ・総務省事業（NTTドコモビジネス）の実証実験
- ・Mobility Innovation Week Japan 2026 への参加
- ・北海道ビジネスEXPO2026 への出展

1 総務省事業（NTTドコモビジネス）実証の目的・概要

事業名 総務省「社会DX推進パッケージ事業」自動運転レベル4 検証タイプ

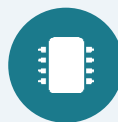
実施主体 NTTドコモビジネス株式会社

千歳市において実証実験を行うこととなった背景



広域交通結節点であること

日本で唯一24時間運用が可能な新千歳空港を擁し、日本の物流・観光拠点のモデル的な位置づけ



交通需要の増加

半導体関連産業の集積や観光需要の拡大により、今後の交通需要の増加が見込まれる



担い手不足の顕在化

運転手不足や高齢化の進行により、路線バスの縮小や市民生活への影響が顕在化



目的

レベル4 自動運転の早期社会実装に向けた検証

本実証の概要

①レベル4に向けた事前検証

- ・千歳駅～美々地区でのレベル4を見据えた継続検証
- ・実際の路線バス運行経路での、運行リスクの検証

②ルート上の課題解消

- ・凍結路面での安定的な走行に向けた検証
- ・新千歳空港合流レーンにおける路側システム設置による円滑走行の検証

③通信基盤の検証

- ・5G等の通信技術を活用し、情報伝送遅延の解消を検証する。

積雪寒冷地・空港都市へ展開可能な実装モデルを目指す

1 走行ルートと運行スケジュール

走行ルート

約30kmの区間 / レベル4の実運行を想定し、実際のバス路線（美々地区路線）と同区間を走行

1

千歳駅

2

新千歳空港



3

美々地区
(千歳科学技術大学・Rapidus IIM)



4

新千歳空港

運行の概要



車両

いすゞ自動車 エルガ（改造自動運転バス）
乗車定員27名（運転席1名+座席26名）



運行時間帯
・頻度

8時～16時台（調整中）
／90分に1本（往復約80分・調整中）



運行方式

路線バス方式



遠隔監視

ドコモ北海道ビル（札幌）

原則、レベル2の自動運転（必要に応じて手動介入）

運行スケジュール（仮）

※ 期間・時間帯は現在調整中

バス搬入

11月24日
～ 26日

調律走行

11月29日～12月11日
（12/5・6を除く）
1月4日～13日
（1/9・10を除く）

視察会

本番走行期間の
うち1日

本番運行
（関係者）

1月14日～22日
（土日を除く）

運行経路図



2 「Mobility Innovation Week Japan 2026」への参加



参加の経緯

自動運転をはじめとする移動の革新をテーマに、先進的なモビリティ事例の紹介や現地視察等を行う宿泊型イベントである国際ワークショップ「Mobility Innovation Week Japan」の今年度開催地が北海道となり、事務局から自動運転に関する北海道の先進事例として千歳市の取組の紹介依頼を受けたことから、ワークショップの一環として現地視察会を開催することとなった。



イベントの概要

「Mobility Innovation Week Japan」は、2023年度にスタートした自動運転をはじめとする移動の革新をテーマに、先進的なモビリティ事例の紹介や現地視察等を行う宿泊型イベントである。

※本イベントは、内閣府SIP第2期「自動運転（システムとサービスの拡張）」のもとで活動していた、23大学の学術関係者や公的研究機関等で構成される「モビリティ・イノベーション連絡会議」の取組を継承し、実施されているものである。

2025年実績 **総勢141名**が参加（うち海外の専門家65名を含む）



開催スケジュール（案）

会期：2026年11月9日（月）～13日（金）

11/10・11 現地現物体験型イベント現場での対話、議論
@札幌コンベンションセンター

11/11 専門家間による論議

11/12 **現地現物体験型イベント現場での対話、議論（千歳市）**

11/12・13 ITS Symposium @札幌教育文化会館



千歳市としての関わり

11/12 現地現物体験型イベント全体計画

南千歳駅集合 ⇒ 千歳市訪問・プレゼン・視察等 ⇒ 希望者はバスで支笏湖を訪問し、新千歳空港で解散

8:30



南千歳駅
集合

9:00



プレゼン
視察等

12:30



昼食
質疑応答・論議

14:00



解散
（希望者は支笏湖へ）

15:00



支笏湖到着
散策等

17:30



新千歳空港着
解散

「北海道ビジネスEXPO2026」への出展



ビジネスEXPO「第40回 北海道 技術・ビジネス交流会」

2026テーマ：未来創発 躍動する北海道 ～人が動く、地域が動く、産業が動く～

昨年度の開催結果

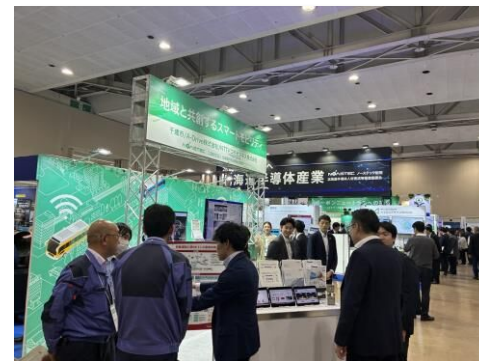
21,632名

昨年度の来場者数

289ブース

昨年度の出展ブース数

昨年度開催の様子



今年度の開催概要



会期

2026年11月5日（木）10:00～17:00（オープニングセレモニー 9:30～）
11月6日（金） 9:30～17:00



会場

アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目3番55号）



主催

北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会
（経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市（ほか8団体））

会場構成：ITビジネス／ものづくり・電気・機械／地域創造／環境・バイオ／学術・試験研究機関／先端技術／
未来創造／屋外展示

本市の出展内容（予定）



自動運転の取組を発信

- 道内最大級のビジネスイベントの場で、本市の自動運転をはじめとする交通施策・まちづくりの取組を発信する。
- 企業・研究機関との連携や情報収集の機会として活用する。
- 出展内容・体制は今後調整。